

部分的にSilverlight2を使ってみるテスト

(既存のWebアプリ+ α の α 的な意味で…)

自己紹介

- 名前 — きよくらならみ（もちろん、偽名。）
- コミュニティとか — OITECで勉強会とか
- 仕事 — 社内SEやっています。（開発メイン）
- 最近扱っているテクノロジー
 - ASP.NET とか。
 - 仕事ではまだ未導入ですが、Silverlight2いじっています。
 - 関係ないけど、inkscapeでお絵かきを始めました。
 - そろそろ10年ぶりくらいにFlash弄ってみようか思う今日この頃。
- **CONTACT**
 - Kiyokura[at]gmail.com
 - はてダ: <http://d.hatena.ne.jp/kiyokura/>
 - mixiとかぼちぼち適当なコミュニティとかSNSとかにいるかも。

OITECの紹介

- Okayama IT Engineers Community
 - オカヤマ アイティー エンジニアズ コミュニティ
 - 略称はOITEC(おーあいてっく)
- 2008年に発足しました！
 - 岡山県でIT関連の勉強会開催の促進を行う
 - 勉強会に限らず、意見交換の場(オフライン重視)
 - 取り上げる技術は特に定めない
- 2009年2月現在、オフライン勉強会を3回実施しています。
- <http://oitec.vbstation.net/>

Silverlight2とは

- クロスブラウザ & プラットホームなブラウザのプラグイン
 - Windows / Mac / Linux
 - IE / Firefox / Safari
- ブラウザのプラグインとして動くものを、マネージコードで開発可能
- UIはXAMLで記述
 - WPF のサブセット+α
- Visual Studioで開発可能

- 誤解を恐れず超大ざっぱにてっとり早く伝えるには…
 - とりあえず、Microsoft版のOlash/Olex……**つぽい**もの

Silverlight2のいいところ (Webアプリから見て)

- **リッチなUI**
 - XAMLによる豊富なコントロール
 - WPF(のサブセット的)な感じ
- **クライアントサイドで動く部分が、マネージドコード開発**
 - C#、VB.NETが使える
 - IDEのサポート(Visual Studio)
 - Javascriptより早い
- **クロスブラウザ/クロスプラットフォーム**
 - え、HTML+Javascriptの方がクロスプラットフォームなのでは？
 - 細かな差分やらバグやらで、バッドノウハウの塊…

Silverlight2の面倒臭いところ (Webアプリから見て)

- **直接データアクセスが面倒**
 - ブラウザのサンドボックス上で動くので、当然直接DB接続なんてできない
 - なんらかWebサービス等を使ってやりとりする…?
 - WCF Webサービス
 - ASP.NET Webサービス
 - SOAP
 - ADO.NET DataService
 - Webサービスとの認証機能やセキュリティの確保

その他、いろいろ

- 既存のWebアプリとは違う考え方で作らなければならない
 - 「技術習得」というイニシャルコスト
 - 継続したメンテナンスのための要員確保
- 開発環境(現状では…)
 - Visual Studio標準のデザイナーが若干力不足……
 - WYSIWYGではなくて、READ ONLY……
 - 本格的にやるにはExpression Blend2が必要
 - この予算を認めてもらえるかどうか…(ToT)
 - MSDN Professional Subscriptionに入っていない
 - Premiumじゃないと使えない……

決してdisってるわけじゃないんです(^_^;

- 機能も多いし、できることもたくさんあるので、「ちょっと使ってみよう」とすると、若干、裾野が広い。
- 趣味ベースで触るならともかく社内アプリとは言え、業務で触るには、いろいろクリアしないといけないハードルがあると思うのです。

じゃあ、部分的に使ってみる！

- しかし、部分的にでも、使えるところがあるなら使ってみたい！！
 - 必要最低限の知識で可能なら、イニシャルイズコストも抑えられる
- 例えば、Gridとか、使ってみたい！！
- 『さあ、できることから！！』

実装のポイント

- HTMLブリッジ機能を使う！！
 - Silverlight2には、HTMLブリッジ機能というものがあります！
 - これを使うと、こんなことが可能！
 - マネージドコードのメソッドをJavascriptから呼ぶ
 - Javascriptの関数をマネージドコード中から呼ぶ
 - 応用すると、こんなこともできる！
 - HTMLの要素にもアクセスできる
 - FlashやFlexにもアクセスできる

JavascriptからSilverlightのメソッドを呼ぶ！

- マネージドコードのメソッドをJavascript側に公開し、Javascriptからキックすることができます。
- 手順は、以下の通り
 - 公開したいメソッドにScriptableMember属性を付加
 - 公開したいメソッドが属するインスタンスを
HtmlPage.RegisterScriptableObject()で公開用に登録
 - Javascriptからコール

Silverlight から Javascriptの関数を呼ぶ！

- Javascriptの関数をマネージドコード側から呼ぶことができます。
- 手順は以下の通り
 - マネージドコードからHtmlPage.Window.Invoke () でJavascriptの関数を呼ぶ！！

デモ

- DataGridにJavascript経由でデータを渡してバインドするデモをご覧ください。

さらにこんなことも！！

- たぶん、こんな使い方もできるのでは？
 - ファイルアップロードのフロントとして
 - ⇒ CSVファイルのアップロード時にいったんローカルで読み込んでチェック、等
 - UI要素なしのエンジンとして
 - クライアントサイドで業務ロジックを動作させたい場合
 - Javascriptでガリガリ業務ロジックをかくのはダルイ(^_^;
 - 速度が必要な処理を実装
 - マネージドコードのほうが、Javascriptより高速

参考

- HTML ブリッジ(MSDN)

- [http://msdn.microsoft.com/ja-jp/library/cc645076\(VS.95\).aspx](http://msdn.microsoft.com/ja-jp/library/cc645076(VS.95).aspx)